

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公表番号】特表 2019-500651 (P2019-500651A)

【公表日】平成 31 年 1 月 10 日 (2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報 2019-001

【出願番号】特願 2018-531492 (P2018-531492)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 B 5/10 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 F 1/13357

G 0 2 B 5/30

G 0 2 B 5/10 Z

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

反射型バックライト付きディスプレイであって、
バックライトと、
互いに対向する 2 つの透明基板層の間に配置された液晶層を含む液晶セルと、
第 1 の反射偏光子と、
第 2 の反射偏光子と、を備え、
前記第 1 及び第 2 の反射偏光子は、前記互いに対向する透明基板層のうちの 1 つに各々
直接隣接している、反射型バックライト付きディスプレイ。

【請求項 2】

第 3 の反射偏光子を更に備え、前記第 3 の反射偏光子は、前記第 1 又は第 2 の反射偏光子のいずれかの上に配置されている、請求項 1 に記載の反射型バックライト付きディスプレイ。

【請求項 3】

ミラーであって、
ミラー部と、
請求項 1 または 2 に記載の反射型バックライト付きディスプレイを含む反射型バックライト付きディスプレイ部と、を備え、
前記反射型バックライト付きディスプレイは画像を直接表示することができ、前記ミラー部は画像を表示することができない、ミラー。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のミラーを備え、前記ミラーはバックミラーとして構成されている、車両。

【請求項 5】

前記反射型バックライト付きディスプレイは、吸収偏光子を備えていない、請求項 1 または 2 に記載の反射型バックライト付きディスプレイ。

【請求項 6】

前記反射型バックライト付きディスプレイは、偏光非依存性の部分反射体を備えていない、請求項 1 または 2 に記載の反射型バックライト付きディスプレイ。